

陣馬山・相模湖方面：登山道補修隊

令和6年12月14日（土） 陣馬山 栃谷尾根

●神奈川県自然公園指導員11名とパークレンジャー等スタッフ4名の計15名で、登山道の補修作業を行いました。

●雨が降ると水は登山道を川のように流れ、土壌を浸食していきます。この水を登山道の外に排出する工作物が水切工です。



（参考写真）

●水切工はメンテナンスをしないと土砂等が溜まり機能が低下します。



土砂が溜まった水切工

●陣馬山の栃谷尾根には水切工がたくさんあるので、自然公園指導員さんの力を借りて溜まった土砂の掘削と、登山道が広がって幅不足になった水切工の付け足しも行いました。

●出発前に準備体操は欠かせません。寒い日は体が固くなっているので、入念に行いました。準備が出来たら出発です。おそろいのヘルメットは安全のためだけでなく、ユニフォームの役割もあります。この日は防寒の役にもたちました。



●スコップで土砂をかき出していきます。地面が固くほぐすのに苦労した場所もありました。



●幅不足になった箇所では、土のうを使って補いました。

